

認知症疾患医療センター通信

平成28年度 第1号

センター長から



つくしが丘病院副院長
庭山 英俊

8月に浪岡地区の健康教室で「認知症について」という、ミニ講座を行いました。主に認知症の予防と早期発見のお話しをしましたが、予想の2倍の数の聴衆が集まり、皆さんの認知症に対する関心の高さがうかがえました。

認知症疾患医療センターでは、認知症に関する相談や診断・治療の他、地域でのミニ講座なども行っております。

おれんちコラム

認知症について
様々な情報をお伝えします



認知症は早期発見、早期治療が大切です！

認知症の症状は、認知症のタイプや人によってその現れ方が違います。しかし、物忘れや徘徊（迷子）といった症状ばかりがクローズアップされることで他の症状が見落とされ、受診した時にはかなり進行しているというのが現状です。

ほんの一例ですが、認知症の症状には次のようなものがあります。

- 1) 冷蔵庫に物があふれている
- 2) 財布が小銭でいっぱいになっている
- 3) 転びやすくなった
- 4) 社会的なマナーが守れなくなった
- 5) 好きだった趣味に興味を示さなくなった

これまで、加齢や勘違いだと思っていたことが実は認知症の症状（前兆）かもしれません。認知症も癌や生活習慣病と同様、早期発見、早期治療が大切です。

「もしかして・・・」「これってどうなの？」と思ったら、まず相談してみませんか？



認知症看護 認定看護師 藤田和香子

受診を希望される方へ

予約時間

	月	火	水	木	金
9時	○	○	○	○	○
10時	○	○	○	○	○

あらかじめ、電話予約が必要です。

【認知症相談】017-788-2988



当院では、早めの受診をお勧めしております。ご本人、ご家族の方、施設職員の方などお気軽にご相談ください！お待ちしております。予約制なので、待ち時間がほとんどありません。

平成 28 年度

第 1 回認知症疾患医療連携協議会
平成 28 年 5 月 27 日（金）、アピオあおもりにおいて開催されました。協議会は、認知症に関連した職種（医師、看護師、精神保健福祉士、行政機関職員）などが一堂に会して様々な検討をする場となっています。今回は平成 27 年度事業報告、平成 28 年度事業計画について検討しました。



認知症疾患医療センター研修会

日時：平成 28 年 10 月 25 日（火）
18:30~19:45

場所：アピオあおもり

対象：医師、看護師、ケアマネなど

内容：高齢者に起こりうる法律問題

講師：法テラス 弁護士



発行者

青森県立つくしが丘病院

認知症疾患医療センター運営チーム

〒038-0031

青森市大字三内字沢部 353-92

（代表電話）017-787-2121